

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	福岡空港国際線立体駐車場P1整備	階数	地上6F
建設地	福岡県福岡市博多区大字青木721-	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	950 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2022年2月15日
敷地面積	8,337 m ²	作成者	三好 星空
建築面積	4,094 m ²	確認日	2022年2月18日
延床面積	24,338 m ²	確認者	定森 淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	解体時に更新のしやすい設計を計画した建物	その他 特になし
Q1 室内環境	対象外	Q3 室外環境(敷地内) 配慮事項なし
LR1 エネルギー	配慮事項なし	LR3 敷地外環境 光害対策チェックリスト・配慮事項を過半満たし光害の抑制に努めている
Q2 サービス性能	内装や給排水管に長寿命材を採用	
LR2 資源・マテリアル	省水型便器・自動水栓・節水コマ等の節水器具の採用/解体時に容易に分別可能な工法・内装材と設備を錯綜させず容易に更新可能/発泡剤を用いた断熱材の使用なし	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される